

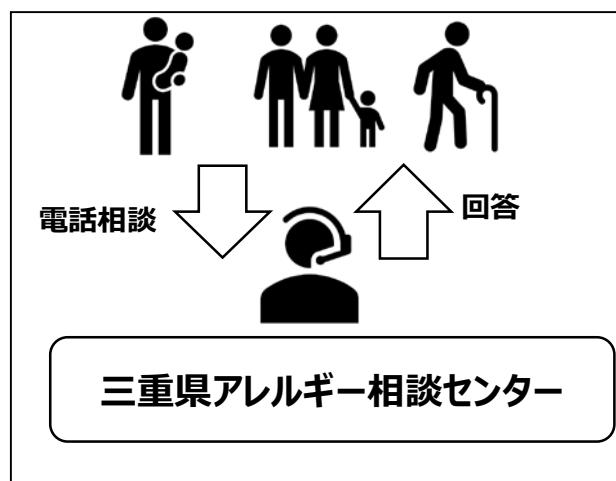
令和元年
アレルギー疾患対策都道府県拠点病院
モデル事業報告

国立病院機構三重病院

1) アレルギー患者や家族に対する相談事業

アレルギー相談センター事業

- ・アレルギー疾患の生活指導を受けることができない患者のために
- ・不安を抱えている患者のために
- ・週2日 月曜日・木曜日（祝日を除く）13:00～16:00
- ・相談員として看護師1名が電話対応
- ・相談室長：アレルギー科医長、センター長：病院長



実績：2019年4月1日～2020年3月31日

相談件数：458件

内訳：

食物アレルギーに関すること257件（56.1%）

喘息に関すること73件（15.9%）

アトピー性皮膚炎に関すること28件（6.1%）

その他 100件(21.8%)

....蕁麻疹13件、アレルギー性鼻炎13件

薬物アレルギー4件、蜂アレルギー3件、

金属アレルギー3件

ワクチン副反応3件、その他 7件

居住地の近くにアレルギー専門医が不在である方からの相談が多かった。

2) 地域の医師等に対するアレルギー研修会

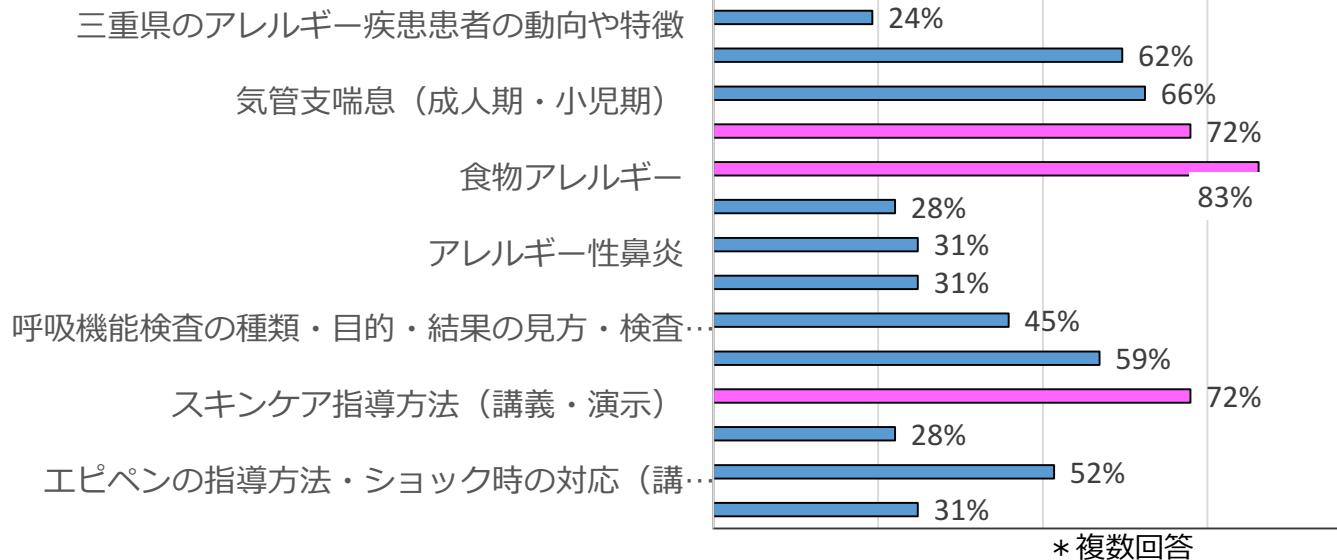
令和元年度 三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修

4日間のコース（後半はウェブ）

参加登録 35名、全コース修了者 34名

薬剤師
看護師
が中心

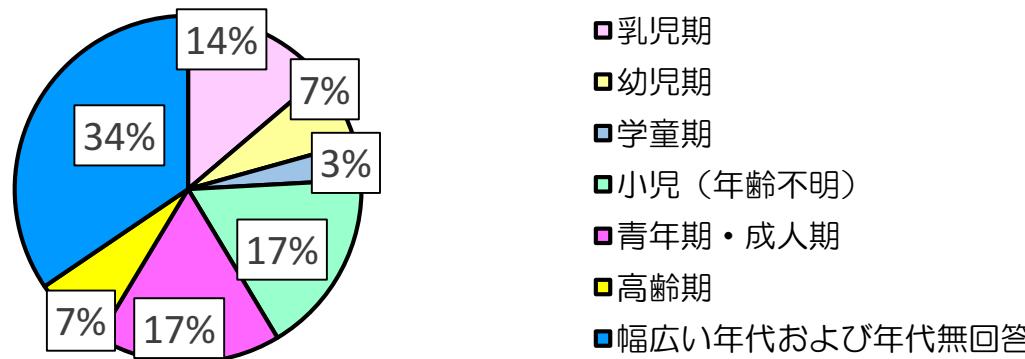
現場で活用できた研修内容



熱心な受講態度
現場の実例に基づく質問

活用できた内容
食物アレルギー
アトピー性皮膚炎
スキンケア
が多かった

研修内容を活かして現場で実践できた対象の年齢層



幅広い年代に
活用がされた

R2年度より
三重県の事業
として継続

(3)アレルギー疾患に対する情報提供

出前セミナー

イオンモール東員

R1.12.1 172名の参加

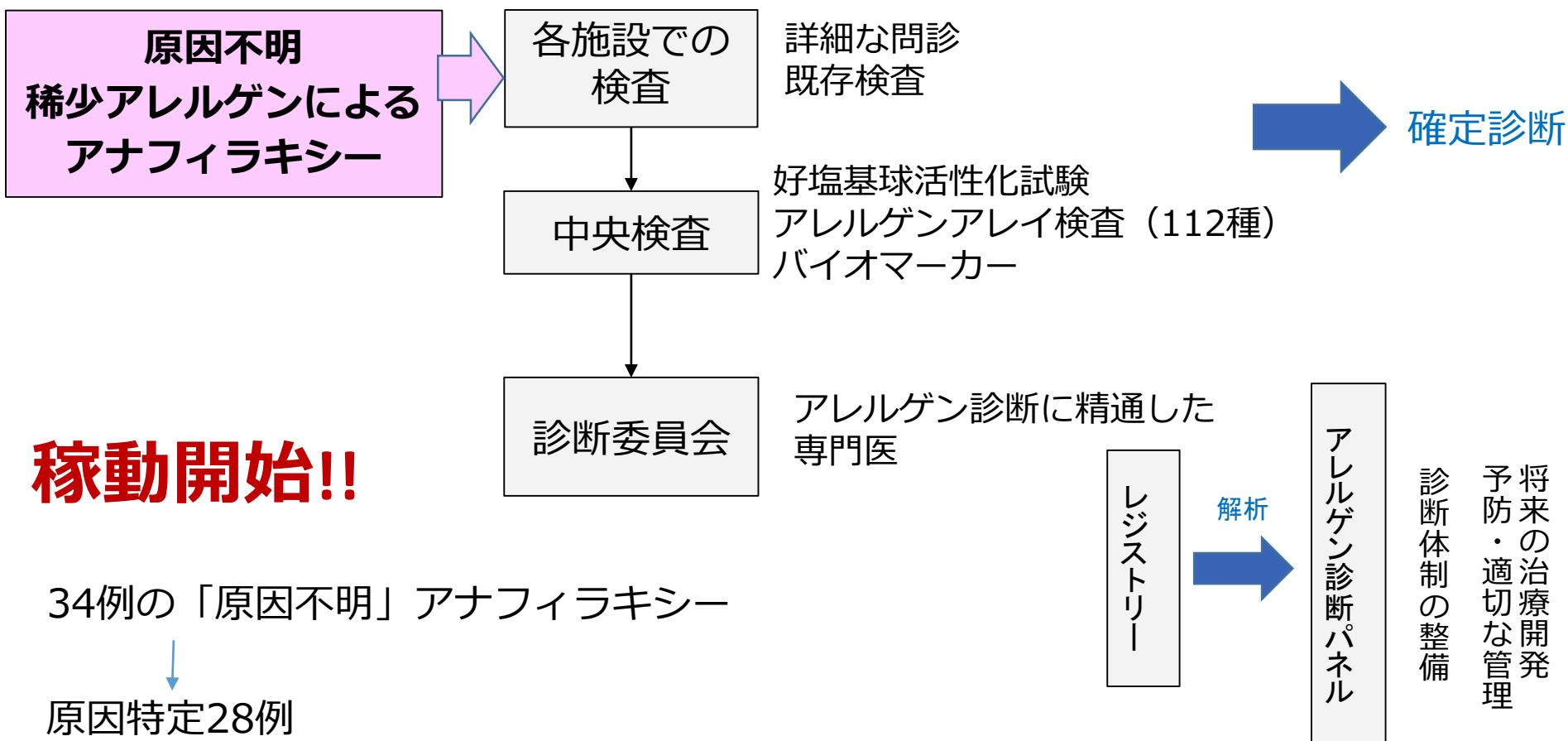


イオンモール鈴鹿
R2.2.2 272名の参加



アレルギー診断センター

NHOネットワーク



国立病院機構共同臨床研究事業 免疫・アレルギー領域
「稀少アレルゲンによるアナフィラキシーの実態解明と診断法確立に関する研究」
研究代表者：星みゆき
(国立病院機構三重病院)